

# 緊急通報システムについて

申・問 福祉課高齢者福祉係 ☎801-5826

## ●緊急通報システムとは…

高齢者が緊急時や相談したいとき、簡単に緊急通報センターに連絡できる装置です。緊急通報センターには看護師が常駐しており、利用者からの緊急連絡や健康相談などに24時間365日対応しています。また、看護師が毎月2回、利用者に電話で連絡し、健康状況などの確認も行っています。

**対** 下記に該当する方で、病弱などのため日常生活において特に注意を要する方。

- ① おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者
- ② おおむね75歳以上の高齢者のみ世帯
- ③ その他町長が特に必要と認めた方

**他** 原則、申請には緊急時に協力してくれる「協力員」が必要です。(協力員とは、緊急通報時に利用者の応答がない場合、利用者のもとに駆けつけて、安否確認をしてくれる親族の方や近隣の方です。)

詳しくはお問合せください。



## ●緊急通報装置は下記の2タイプがあり、希望する方にはセンサーの取付けも行います。

| 装置のタイプ | 固定型   | 携帯型  |
|--------|---|--|
| 固定電話回線 | 必要  | 不要   |
| センサー※1 | <p>人感センサー</p> <p>人の動きを検知します。最後に動きを検知してから18時間連続で動きが検知されない場合、装置を介して自動で緊急通報センターへ知らせます。</p> | <p>加速度センサー</p> <p>扉など毎日動くものに取り付け動きを検知します。最後に動きを感じしてから18時間連続で動きが検知されない場合、自動で緊急通報センターへ知らせます。</p> |
| 緊急連絡方法 | 緊急ボタンを押す  | ストラップを引く   |
| 健康相談方法 | 相談ボタンを押す  | 画面操作が必要  |
| 料金※    | 300円(月額)  | 500円(月額)   |

※装置の取付け、取外しの際に利用者負担金は発生しません。生活保護世帯の方は利用者負担金がかかりません。また、センサー取付けを行っても利用者負担金は変わりません。

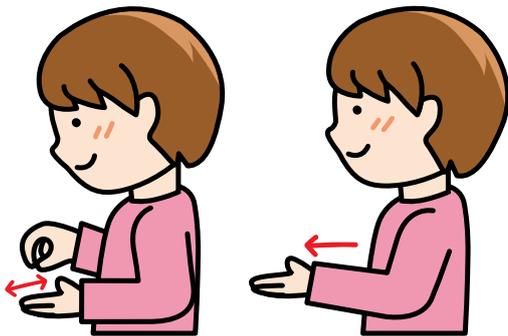
# やってみゅーで手話

耳が聞こえない、聞こえづらい方々とのコミュニケーションの方法はいくつかあります。筆談も有効なツールの一つです。筆談をするときのポイントは「読みやすい文字で」「わかり易く、簡潔に」書くこと。いろいろなツールを試してお互いに会話を楽しみましょう！

「筆談をお願いします」 ①、②とも左右の手は逆になってもOKです。

①筆談

- 1) 右手で左の手のひらに文字を書くような仕草をする。
- 2) 左手のひら相手に見せるような感じで少し前に出す。



②お願いします

- 1) 少し頭を下げ、顔の正面で斜めに構えた右手を少し前に出します。



## カンパリスト

### デオグラス長崎FC

#### バーモンドカップ 初優勝・県大会出場！！

5月20・28日に行われたバーモンドカップ西彼予選にて長与町を拠点に活動するデオグラス長崎FCが初優勝と県大会出場権を獲得しました。これにより6月17・18日に行われる長崎県大会に出場致しました。県大会ではあと一歩のところまで惜しくも予選通過とはなりませんでしたが、県内の強豪チーム相手に一歩も引かず、戦い抜きました。次はサッカーに切り替えて、県大会ベスト4を目指します。応援宜しくお願い致します。

